



新聞まさひこ通信

あけぼの曙

発行責任者
福岡県議会議員
新開昌彦

福岡市早良区曙 2-1-35

Vol.20 平成 15 年 6 月 24 日発行

新開県議エンジン全開 予算議会に向けて東奔西走



山形市立南小学校で授業に加わる新開県議

山形県 学校が楽しかったよ

「橋や道路を造るのを減らしても少人数の学級を」という高橋和雄知事の強い決意が実り 14 年度から少人数学級が実現しています。

新開県議等は、5 月 26 日山形市立南小学校を訪れ一クラス 27 人で行われている授業を視察しました。子ども達は「学校が楽しい」教員は「生徒一人一人に目が届くようになった」校長先生は「いじめは、なくなりました」ときっぱり。

子ども達の元気な挨拶が、とても印象的でした。

東京都八王子市

不登校の児童生徒のための学校

八王子市では来年度、不登校児童生徒のための学校を開校する予定です。新開県議等は、翌 27 日同市を訪れ、準備室で取り組みを詳しく聞くことができました。永関参事は「子ども達に笑顔と自信を取り戻させたい」と熱っぽく独自の学校運営、特色を教えてくださいました。

最後に「どんな教師を配置しようと考えていますか」との問いに間髪を入れず「やる気のある教師です」と返事が返ってきました。八王子市の取り組みはきっと成功すると思えますし成功することを心から願っています。



聾学校で補聴システムを装着する新開県議等

県立福岡聾学校 - 先生よく聞こえるよー

新開県議等は、5 月 13 日耳が不自由な幼稚園児と小中学校生が通う県立福岡聾学校(福岡市早良区、堀川信夫校長)を訪れ、同校に 3 月導入された赤外線補聴システムを視察しました。

以前から配置されている磁気誘導ループシステムに比べると、雑音が少なく、混信もないため「先生の声が聞き取りやすい」と喜ばれています。新開県議は「ほかの聾学校でも導入が図れるようにしたい」と期待を寄せました。

志摩町 - 座礁船の撤去が早期実現

今年 1 月 15 日中国から密航船と見られる船が志摩町寧(にぎ)の浜に座礁しました。このまま放置し船の油が流出すれば大変なことになると事態を重視した新開県議は、2 月 12 日現地調査し、同 19 日一般質問で取り上げ、知事に対して解決策を強く迫っていました。

法的には、油抜きも、撤去費用も所有者が負担、となっているが、密航船の所有者は行方不明。そこで中国総領事館は、県が撤去することを認め、2 月末油の抜き取りを実施。船体は、県が 4000 万円の予算をかけ 7 月の夏休み前までに撤去を完了することになりました。

6 月 17 日現場を視察する新開県議、近藤町議に地元漁協の山田代表理事は、「やっと安全に漁ができます」と喜びを語っていました。



座礁船の現場を視察する新開県議等

新開昌彦のホームページ

<http://www.shinkaimasahiko.com>